

令和3年度 子育て家庭支援セミナー開催要項 ～ファミリーソーシャルワークの重要性を考える～

1 目 的

こども家庭庁の基本方針が令和3年12月21日に閣議決定され、令和5年度に創設されることになるなど、社会全体で子どもの権利を守り、健やかな成長を後押しすることが求められている。

しかし、令和2年度中に県内児童相談所に対応した虐待対応件数が1,000件を越すなど、地域には多くの支援が必要な児童や世帯が生活していることが予測される。

その中で、保育所や地域子育て支援センター等では、日々子どもへの保育や関わりの中で、一人親家庭や外国人の家庭など子どものみではなく、子育ての課題を抱える家庭全体に対し、課題を早期発見し、適切に対応することが求められていることから、家族関係を支援するファミリーソーシャルワークの視点・手法の基本を学ぶものとする。

2 主 催

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

3 対象・定員

県内認可保育所・認定こども園・認可外保育所・地域子育て支援センター等において園長、所長、または中堅やそれに準ずるリーダー職員

県・市町村子ども行政担当課、市町村社会福祉協議会 等 48名

4 日 時

令和4年3月10日（木） 13時30分 ～ 16時30分

5 会 場

サンシップとやま 6階研修室602～604 （富山市安住町5-21）

※ 会場定員 120名

6 内 容

① 講義

「ファミリーソーシャルワーク ～ 子どもと家庭のニーズに応えるために ～

※キーワード「ソーシャルワーク」「ニーズ把握」「アセスメント」「連携・協働」等

② 演習 ※ 模擬事例を基に、該当世帯が抱える「生活課題」を考える

③ 参加者からの事例に関する質疑応答

※ 参加者から、事前に現場で対応している(対応に苦慮している)ケースに関して報告をして頂き、講師と共に方策を考える。意見交換やコメント。

※ 3事例程度を想定（事前受付）

7 講 師

日本社会事業大学専門職大学院 教授 宮島 清 氏

8 受講料

4,000円

9 申込等

別紙申込書に必要事項を記載の上、令和4年2月17日（木）までにFAXにてお申込みください。

「6 内容③の『参加者からの事例に関する質疑応答』の希望について、申込書の該当欄の有・無のいずれかに○をご記入ください。

該当者には、後日別途ご連絡いたします。

10 参加決定

令和4年3月1日（火）までに、参加決定通知書を送付します。

11 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、内容の変更・中止、会場の変更等となる場合があります。その場合は、本会ホームページに掲載するとともに、受講決定者に連絡します。
- (2) 研修会場では、マスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底など、感染対策をお願いいたします。
- (3) 研修会場では換気を行うため、体温調節可能な衣類をご準備ください。
- (4) 発熱や咳、風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
- (5) 参加者からの事例に関する質疑応答については、研修時間の関係上、希望者全員のケースについて、対応できない場合もあります。

12 問合せ先

富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課（越村）
〒930-0094 富山県富山市安住町5-2-1 富山県総合福祉会館2階
TEL：076-432-6513 FAX：076-432-6516
Eメール:koshimura@wel.pref.toyama.jp